



Hewlett Packard
Enterprise

HPE OneView 4.2 および 4.20.01.01 (HPE Synergy 用) アップデートリリースノート

摘要

本書では、HPE OneView 4.2 (HPE Synergy 用) の新機能、インストールとアップデート手順、および既知の制限事項について説明します。このリリースは、HPE OneView を搭載した HPE Synergy コンポーザーを使用する HPE Synergy 上のコンピュータモジュール、インターコネクト、およびストレージシステムの構成、管理、およびトラブルシューティングを行う管理者を対象としています。

部品番号: P01319-193b
発行: 2019 年 4 月
版数: 3

ご注意

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製については、HPE から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューター・ソフトウェア、コンピューター・ソフトウェア資料、および商業用製品の技術情報は、ベンダー標準の商業用ライセンスのもとで米国政府に使用許諾が付与されます。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HPE 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。HPE は本文書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

商標

Microsoft® および Windows® は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

VMware®、VMware ESXi™、VMware vCenter®、VMware vCenter Server®、VMware vSphere® は、米国とその他の国における VMware Inc. またはその子会社の登録商標または商標です。

保証

Hewlett Packard Enterprise は購入日から 90 日以内であれば、問題のある配布メディアを交換します。

目次

リリースの説明とインストール/アップデート手順.....	6
はじめに.....	6
HPE OneView 4.2 (HPE Synergy 用) で提供される主な変更点.....	6
主な特徴.....	10
アプライアンスのインストールおよびアップデート手順.....	13
アップデート後のアプライアンスのバックアップ.....	14
問題と推奨処置.....	15
イメージストリーマーアプライアンスを CIM スロットから削除すると、OS ボリュームの劣化アラートがプロファイルに表示される.....	15
新たに追加され、順序変更された手順の順序が、手順の削除時に保持されない.....	15
ボリュームスペースが完全に使用された後で、ストレージインジケータが使用不可になる.....	15
既存のサーバープロファイル内のサーバーハードウェアを交換しようとする、ネットワーク接続の構成に失敗する.....	15
匿名データが無効な場合、iSUT は FIPS と高セキュリティモードで iLO 認証情報を設定できない.....	16
ハイパーバイザーおよびユーザー定義のサブネットを持たないハイパーバイザークラスタープロファイルを編集できない.....	16
HPE OneView オンラインヘルプページの[検索]アイコンを使用すると、エラーが返される.....	16
HPE OneView のオンラインファームウェアアップデートがインストール段階で停止する.....	17
サーバープロファイルの検証リターンエラー.....	17
ローカライズされた論理インターコネクトグループアップリンクセットの作成ヘルプページで 404 エラーが返される.....	17
HPE OneView 4.2 と SPP v2019.04.0 に使用される SUT により、ファームウェアおよびドライバのアップデートが正常に行われぬ.....	17
iLO の CNSA モードの制限事項.....	18
英語以外のディレクトリサーバーのグループ名が一部のブラウザで表示されない.....	18
HPE OneView 4.2 に HPE OneView 4.0 のローカライズされたヘルプが表示される.....	18
オンラインヘルプで指定どおりにヘルプトピックが表示されない.....	18
iLO 5 の HPE OneView SNMP 構成に関する問題.....	18
HPE OneView の Web サーバー証明書をアップデートできない.....	19
スキャンツールによって脆弱な SSH 暗号の問題が報告される.....	19
スマート検索機能またはメールアラート転送のフィルター処理が正しく動作しない.....	20
vCenter からの分散型仮想スイッチの名前の変更によりハイパーバイザークラスタープロファイルに不整合が発生する.....	20
クラスタープロファイルを作成できない.....	20
ダウンリンクサブポート障害.....	21
HPE OneView によって接続状態の変更が処理されない.....	21
異なる展開ネットワークで別の論理エンクロージャーにサーバープロファイルを移動できない.....	21
ハイパーバイザークラスタープロファイルの制限事項.....	22
ファームウェアバンドルに fwpkg ファイルをアップロードできない.....	22
ESXi FCoE Boot from SAN.....	22
サーバープロファイルテンプレート (SPT) の[編集]ダイアログボックスが応答しない.....	22
スコープ設定されたユーザーパーミッションを追加しても一貫して機能しない.....	22
ファームウェアアップグレードが未完了であるように見える.....	23
期限切れの証明書を解決するための指示の不一致.....	23
REST API のドキュメントにサポートされるデバイスに関する情報が記載されていない.....	23

子タスクの詳細に関する不正確な言語表示の問題.....	24
インターコネクトアップリンクポートが無効になると、サーバープロファイルで Null が表示される.....	24
ToR スイッチが NPV モードで構成されている場合、POST 時にレガシー BIOS ブートモードのポートでファブリックログインリクエストが失敗する.....	24
ToR スイッチが送信モードで構成されている場合、HPE Synergy 4820C 10/20/25Gb コンバージドネットワークアダプターからの FCoE 接続でファブリックログインリクエストに失敗する.....	24
サーバープロファイルに対して誤った警告アラートが表示される.....	25
ユーザーがローカルストレージで間違えたコントローラーを選択する.....	25
サーバープロファイルを作成できない.....	25
異なるインターコネクトモジュールにケーブルで直接接続された 3PAR Persistent Ports ポートペアがサポートされない.....	25
HCP (ハイパーバイザークラスタープロファイル) をインポートすると、無効な OS 展開プランを設定することができる.....	26
ファイル内のデータの位置ずれ.....	26
HPE OneView 4.2 (HPE Synergy 用) に関する注意.....	27
ドキュメントの補足.....	28
REST API スクリプティングヘルプを使用できなくなる.....	28
HPE OneView API リファレンス.....	28
API バージョンのサポートを削除.....	28
HPE OneView Remote Technician	29
HPE Synergy のドキュメントおよびトラブルシューティングの資料	
.....	30
HPE Synergy のドキュメント.....	30
HPE Synergy 構成および互換性ガイド.....	30
HPE Synergy フレームリンクモジュールユーザーガイド.....	30
HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド.....	30
HPE OneView Global Dashboard.....	30
HPE Synergy イメージストリーマーユーザーガイド.....	30
HPE Synergy イメージストリーマー GitHub.....	31
HPE Synergy Software Overview Guide.....	31
HPE Synergy ファームウェアとドライバアップデートのためのベストプラクティス.....	31
HPE OneView (HPE Synergy 用) サポートマトリックス.....	31
HPE Synergy イメージストリーマーサポートマトリックス.....	31
HPE Synergy ファームウェア比較ツール	31
HPE Synergy アップグレードパス.....	32
HPE Synergy 用語集.....	32
HPE Synergy のトラブルシューティング資料.....	32
HPE OneView でのトラブルシューティング.....	32
HPE Synergy トラブルシューティングガイド.....	32
HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy エラーメッセージガイド.....	32
HPE OneView ヘルプと HPE OneView API リファレンス.....	32
HPE Synergy QuickSpecs.....	32
HPE Synergy ドキュメントの概要 (ドキュメントマップ)	33

Web サイト	35
サポートと他のリソース	36
Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス.....	36
アップデートへのアクセス.....	36
カスタマーセルフリペア (CSR)	37
リモートサポート (HPE 通報サービス)	37
保証情報.....	37
規定に関する情報.....	37
ドキュメントに関するご意見、ご指摘.....	38

リリースの説明とインストール/アップデート手順

はじめに

このドキュメントでは、HPE OneView 4.2（HPE Synergy 用）のリリース情報を提供します。

対象読者	関連情報
すべてのユーザー	<ul style="list-style-type: none">・ 主な特徴・ ドキュメントの補足・ 関連製品および技術ドキュメントの見つけかたに関するサポートと他のリソース
新しいアプライアンスをインストールする、または HPE OneView 4.00.05 以前からアップグレードするユーザー	<ul style="list-style-type: none">・ アプライアンスのインストールおよびアップデート手順・ HPE OneView 4.2（HPE Synergy 用）の使用に関する問題と推奨処置

HPE OneView の詳細については、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) を参照してください。

- ❗ **重要:** この製品には、リリースされていない製品または機能への参照が含まれる場合があります。Hewlett Packard Enterprise は、そのような製品または機能を商業的にリリースまたはサポートしない権利を留保します。

HPE OneView 4.2（HPE Synergy 用）で提供される主な変更点

HPE OneView 4.20.01.01 バージョンは、次の目的で設計されています。

- ・ サーバーのサブリソースのインベントリコレクションが正常に完了したときに、HPE OneView によりタスクが作成されてしまった問題を解決します。
- ・ データベースのインデックスの再構築に時間がかかるため、HPE OneView のバージョン 4.1 から 4.2 へのアップグレードが停止する問題を解決します。
- ・ Web アプリケーションのデータ処理に大きな負荷がかかると、HPE OneView アプライアンスのアップグレードおよび再起動のタスクに影響が及ぶ問題を解決します。
- ・ サブリソースのコレクションプロセスを追跡するタスクを作成すると、アプライアンスのタスクテーブルにバックグラウンドのインベントリコレクションの詳細が過剰にロードされる問題を解決します。
- ・ 本番環境ワークロードのエンクロージャーがサーバーとデータセンターの間で移動される場合の、無効なインターコネクトリンクトポロジ問題を解決します。

- ・ HPE OneView をバージョン 4.1 から 4.2 にアップグレードすると、Synergy 用 Virtual Connect SE 40Gb F8 モジュールのエラーが構成エラー状態になる問題を解決します。
- ・ HPE OneView バージョン 4.1 から 4.2 にアップグレードすると、既存のサーバープロファイル (SP) とサーバープロファイルテンプレート (SPT) から BIOS 設定が削除される問題を解決します。

HPE Synergy バージョン用の HPE OneView 4.2 は、次の目的で設計されています。

- ・ 最終的にスレッドプールを使い尽くすまで Synergy インターコネクトリンクモジュールへのコンソールセッションを無制限に開こうとして、論理インターコネクト (LI) のファームウェアアップグレードを実行中にユーザーが Staging Failed エラーメッセージを受け取る問題を解決します。
- ・ 3 つ以上のインターコネクトモジュールで論理エンクロージャーファームウェアの更新中にアプライアンスが停止する問題を解決します。
- ・ HPE OneView 4.1x をアップグレードした後にユーザーがプロキシを構成できなかった問題を解決します。
- ・ 8 文字の値を持つドライブでファームウェアベースラインを使用中に、HPE OneView を再起動するたびにファームウェア画面に誤ったデータとアラートが表示される問題を解決します。
- ・ ユーザーが論理エンクロージャーを更新し、HPE Synergy コンポーザーを再起動するたびに、インターコネクトモジュールのネットワークタイムサーバー (NTP) の値が変更される問題を解決します。
- ・ ラックエディターを作成中に、HPE Synergy ブレードがラックエディターに配置されて表示されていた問題を解決します。この問題は、HPE Synergy フレームおよび論理エンクロージャーが含まれているすべてのサーバーで解決されました。
- ・ HPE OneView が Brocade Network Advisor (BNA) 14.2.1 と対話するときに、スケジュール設定された SAN の更新で 4,500 を超えるゾーンがあるユーザーファブリックに Communication with the SAN manager failed (SAN マネージャとの通信エラー) というエラーメッセージが表示される問題を解決します。
- ・ HPE OneView がハードウェア検出の実行中にバックアップをリストアした後、長時間の機能停止が発生する問題を解決します。この問題は論理エンクロージャーの更新がタイムアウトするまでに時間かかるために発生し、およびユーザーにガイダンスを提供しません。
- ・ バージョン 3.1x から 4.x~4.1x への複数の HPE OneView のホップアップグレードを実行した後に、RabbitMQ サーバー証明書が無効になる問題を解決します。
- ・ 外部のレポジトリが破損している場合、ファームウェアのアップグレード中にユーザーが誤ったエラーメッセージを受け取る問題を解決します。
- ・ ネットワークの削除時、および新しいネットワークでのサーバープロファイルテンプレートの変更時に、ユーザーが無効なエラーメッセージを受け取る問題を解決します。
- ・ OS 展開設定を含むサーバープロファイルの作成中に、ユーザーが UI を編集すると、OS ボリュームが再展開される問題を解決します。
- ・ 非標準メモリ構成のアプライアンスで HPE OneView 4.x から 4.1x にアップグレードできない問題を解決します。
- ・ 外部レポジトリをホストする Windows Server 2012 での HPE Synergy に関する問題を解決します。外部レポジトリとディレクトリのマウントが破損していたため、ファームウェアの更新が正常に行われませんでした。
- ・ HPE OneView から HPE へのデータ転送に、アプライアンスが HPE OneView IP アドレスの代わりにアクティブコンポーザーのメンテナンス IP アドレスを使用する問題を解決します。
- ・ D3940 ドライブエンクロージャーが冗長性のチェック中にドライブと電力状態の日付などの詳細情報が表示されない問題を解決します。

- ・ 既存のボリュームを HPE OneView に追加した後にアプライアンスが誤った RAID ボリュームのレベルを表示する問題を解決します。
- ・ ルートおよび中間 CA 証明書のバンドルに関連する情報がユーザーガイドで使用できない問題を解決します。
- ・ 論理エンクロージャーの削除中、論理インターコネクットの削除に失敗したため孤立したままになる問題を解決します。
- ・ 定義済み SAS 論理インターコネクットまたは HPE Virtual Connect Fibre Channel (VC-FC) インターコネクットを含む論理エンクロージャー上で拡張フレーム操作を実行している間、アプライアンスが誤ったエラーメッセージを表示する問題を解決します。
- ・ Connectivity Resource Manager (CRM) テーブルと物理スイッチ構成の両方で、IPv4 アドレスエントリが一致しない問題を解決します。
- ・ 拡張フレーム操作の実行中に、**エンクロージャーグループの変更**ダイアログが、新しい SAS 論理インターコネクットまたは HPE Virtual Connect Fibre Channel (VC-FC) は拡張フレームで許可されないことをユーザーに通知しない問題を解決します。
- ・ HPE OneView が無効な証明書チェーンを持つ CA 署名証明書を正常にロードしてしまう問題を解決します。
- ・ 無効な証明書チェーンを持つ CA 署名証明書がアプライアンスにロードされるたびに、HPE OneView にアラートメッセージが表示される問題を解決します。
- ・ 管理者の役割とスコープを持つユーザーが SPT (サーバープロファイルテンプレート) からサーバープロファイル (SP) を作成することができない問題を解決します。
- ・ HPE OneView が IP アドレスプールからサーバーまたは論理インターコネクットに重複した IP アドレスを割り当て、ユーザーに正しい IP アドレス情報を提供しない問題を解決します。
- ・ フェイルオーバーの検証中に Synergy コンポーザーの取り外しまたは再取り付けを複数回試行した後、ユーザーがクラスターを形成できなかった問題を解決します。
- ・ HPE OneView に正しくない IP アドレスが含まれている場合、論理エンクロージャーの再適用中にユーザーがインターコネクットモジュールを構成することができない問題を解決します。
- ・ 複数のエントリを提供した後で、ユーザーがファームウェアインベントリを収集できない問題を解決します。
- ・ 証明書を管理するためローカル管理者認証情報を使用するユーザーが証明書を承認できない問題を解決します。
- ・ サーバープロファイルが読み取り専用モードの場合でも、ユーザーが BIOS 設定を設定できる問題を解決します。
- ・ 異なる接続セットでサーバープロファイルを作成した後でも、接続が自動的に「FC ロードバランス」接続セットにデフォルトで設定される問題を解決します。
- ・ iLO の追加中に、iLO の完全修飾ドメイン名がハードウェアビューに表示されない問題を解決します。
- ・ ピアクラスターノードが最初のホスト名に存在しない場合に、ユーザーが HPE OneView クラスターを形成しようとすると、アプライアンスに表示される情報が不十分なエラーメッセージが含まれる問題を解決します。
- ・ 部分的なチェーンがトラストストアに存在し、リモートデバイスに残りのチェーンが表示される場合に、通信に失敗する問題を解決します。
- ・ HPE OneView 3.1x からアップグレードした後に、削除できない無名の証明書がアプライアンスに含まれる問題を解決します。

- ・ HANDSHAKE_FAILED や CONNECTION_ERROR などのエラーメッセージのネットワーク接続に関連する問題を解決します。また、ユーザーが自身で一時的な接続の問題を解決できるように、このような問題のエラーメッセージの内容が改善されました。
- ・ all-certificates.crt ファイルに 500 以上の証明書を含むアプライアンスで Two-Factor 認証ログインが正常に行われない問題を解決します。
- ・ 1 つの HPE 3PAR システムから別のシステムに CPG (Common Provisioning Group) とそのボリュームを移行した後に、古い HPE 3PAR システムからユーザーが CPG とそのボリュームを削除した場合でも、HPE OneView に新しいシステムではなく以前の CPG が表示される問題を解決します。
- ・ SAN 自動ゾーニング機能が HPE Smart SAN for 3PAR Target Driven Peer Zoning と互換性がない問題を解決します。
- ・ フレームセットアップで HPE Synergy 12Gb SAS 接続モジュールミッドプレーンを交換した後に、SAS 接続モジュールに LIG (論理インターコネクトグループ) 構成を再適用できなかった問題を解決します。
- ・ ユーザーが Internet Explorer ブラウザーを使用して HPE OneView に 4 GB より大きいイメージファイルをアップロードできない問題を解決します。
- ・ HPE OneView のハイパーバイザークラスタープロファイルからハイパーバイザーを削除できない問題を解決します。
- ・ HPE OneView が突然終了する問題を解決します。再起動中、アプライアンスにディスク領域がないため、データベースを起動できませんでした。
- ・ HPE OneView から SNMP (Simple Network Management Protocol) トラップの転送後、転送された SNMP トラップ宛先情報にデバイス IPv4 アドレスが保持されない問題を解決します。
- ・ インベントリ内の NULL 値が存在する場合に、ファームウェアをユーザーが使用できない問題を解決します。
- ・ HPE OneView が Synergy Frame Link Module (FLM) 証明書をフェッチできず、ユーザーが HPE Synergy フレームを構成できない問題を解決します。
- ・ サポートツールをインストールした後にユーザーが HPE OneView をアップグレードできない問題を解決します。
- ・ ディスク領域が不足しているため、HPE OneView が起動しない問題を解決します。アプライアンスでは HPE OneView アップデートごとにデータベースをアップデートするようユーザーに警告するメッセージが表示されるため、HPE OneView データベースのディスク領域が不足します。
- ・ HPE 3PAR ノードのリブート時に、ファブリックの HPE 3PAR ノードが機能していなかったため、HPE OneView が HPE 3PAR ストレージボリュームでサーバープロファイルを適用できなかった問題を解決します。
- ・ 多数のストレージデバイスがサーバープロファイルで構成されている場合に、HPE OneView でサーバープロファイル操作が完了するまでに時間がかかる問題を解決します。
- ・ MaxRepoSize 値で 100.00GB などの小数点値を外部レポジトリが処理できない問題を解決します。
- ・ ユーザーが HPE Synergy 用 HPE Virtual Connect SE 40Gb F8 モジュールの電源をオンまたはオフ、あるいはリセットした後に、論理インターコネクトに誤ったエラーメッセージを表示される問題を解決します。
- ・ ユーザーが Active Directory アカウントを使用して HPE OneView にログインしたときに、ログインセッションで時間がかかり GUI がタイムアウトする問題を解決します。
- ・ エンクロージャーベイからブレードを取り外して新しいブレードと交換する間に、HPE OneView でユーザーによるサーバーハードウェアリソースからのサーバープロファイルの作成が許可される問題を解決します。

- ・ SNMP ヘルスのポーリングによって iLO からサーバーのヘルスステータスを取得できないことをアプライアンスが検出した場合に、HPE OneView で警告メッセージが表示されなかった問題を解決します。
- ・ HPE OneView が突然終了する問題を解決します。再起動中、アプライアンスにディスク領域がないため、データベースを起動できませんでした。データベースのストレージ容量が最大レベルに達したときにアプライアンスにアラートメッセージが表示されませんでした。
- ・ 大きなカウント値を指定して、ユーザーがアラートのクエリを実行したときに、アプリケーションの応答が停止する問題を解決します。
- ・ インベントリからサーバーを削除してサーバープロファイルの割り当てを解除した後に、ユーザーがシャシのシリアル番号を変更し、論理エンクロージャーまたはサーバーを更新した場合、アプライアンスの機能が停止した問題を解決します。
- ・ HPE OneView をアップグレードした後に、サーバープロファイルのローカルストレージに JBOD ドライバーの詳細が見つからない問題を解決します。

主な特徴

HPE Synergy

- ・ **HPE Virtual Connect SE 32Gb ファイバーチャネルインターコネクモジュール**

HPE Virtual Connect SE 32Gb FC モジュールは、32Gb テクノロジーに基づく次世代の構成可能な Virtual Connect ファイバーチャネルインターコネクトであり、セキュリティと高度なトラブルシューティングのために設計されています。

このインターコネクモジュールは、エンタープライズおよびプライベート/パブリッククラウドのお客様に理想的で、高性能のワークロード用のオールフラッシュストレージレイの成長の展開を満たしています。ロスレスと信頼性の高いネットワークが求められる仮想化に依存する環境に非常に適しています。主な機能には、最大 384 Gbps のデータスループット、任意の SAN ファブリックのベンダー機器とのシームレスな相互運用性のための NPIV 接続、および Brocade のハードウェアベースのトランッキングテクノロジーとのネイティブな互換性が含まれます。このインターコネクトは、FIPS 検証済みの暗号化、証明書の管理、自動ログイン再配布、DNS とホスト名のサポート、ポートミラーリング、ポートテレメトリ、ファイバーチャネルパフォーマンスデータ、SNMPv3、監査ログ、および CPU 使用率の監視をサポートします。

- ・ **HPE Synergy D3940 ストレージモジュールの手動ドライブ選択**

管理者は、D3940 モジュール内の特定のドライブの位置を選択して論理 JBOD (LJBOD) を作成することができます。管理者は、低コストの SSD ドライブ、パフォーマンスと容量の最適なバランス、各種ドライブのタイプとサイズのアレイから選択できるという利点など、さまざまな理由に合った特定のドライブを選択することができます。この機能は、既存のデータ (非 RAID) にアクセスするための既存の構成の再作成もサポートします。

単一障害点のない状態で複数のサーバー (プロファイル) に分散構成およびストレージがエンクロージャー全体に割り当てられるようにするには、vSAN 構成を使用します。アプリケーション/ワークロードレベルで、可用性など管理が必要な特定の非機能的要件があります。

- ・ **HPE Synergy D3940 ストレージモジュールと SAS インターコネクトに対するリモートでのサポート**

HPE Synergy ストレージコンポーネントに対するリモートサポートを拡張します。業界最先端のサポート契約において、ハードウェア障害の自動サポートケース作成、契約や保証の期限切れに関する週次アラートを含む、24 時間 365 日のリモート通報機能を提供しています。

- ・ **HPE Synergy Composer—蓄積データの保護機能**

安全な蓄積データ機能は、HPE Synergy Composer 内蔵ハードドライブの情報の盗難に対する保護を提供します。この機能により、HPE OneView ではオフディスクキーを HPE Synergy Composer の安全な NVRAM に保存することで、ドライブ上の機密データを暗号化および保存して、暗号化キーを保

護します。管理者は、ハードウェア障害に対する保護を提供するため、リカバリキーのオフプライアンスを格納します。

HPE Synergy Fabric

・ HPE Synergy NIC のポートあたり 8 つの物理機能

HPE Synergy 4820C 10/20/25Gb コンバインドネットワークアダプターとともに HPE Virtual Connect SE 40Gb F8 モジュールを使用すると、Virtual Connect Flex の革新的な柔軟性とアジリティをさらに高めます。ポートあたり 4 つの機能からポートあたり 8 つの物理機能へと、物理 NIC パーティショニングの可用性を高めます。この機能は、イーサネットトラフィックに追加の物理機能を使用できるようにし、さまざまなアプリケーション専用のネットワークインターフェイスとして機能します。

・ LACP ロードバランシングハッシュモード

HPE Virtual Connect SE 40Gb F8 モジュール（HPE Synergy 用）は、アップリンクセット用の複数の LACP ロードバランシングオプションを提供します。LACP ロードバランシング構成により、ハッシュキーフィールドから作成されたハッシュ値に応じて、アップリンクセット内のすべてのアップリンクポート間のイーサネットトラフィックの均等な分配が可能になります。トラフィック伝送中、選択された値に加えて、VLAN、EtherType などの他のフィールドも考慮されます。

・ ファブリックと直接接続モードにおけるファイバーチャネルポートの統計情報

ファイバーチャネルポート統計カウンターは、トラブルシューティングの接続性の問題に有用なツールを管理者に提供します。追加のカウンターが、HPE Synergy 用 HPE Virtual Connect SE 40Gb F8 モジュールの既存の 6 つのカウンターにも追加されます。

・ プライベート VLAN

プライベート VLAN (PVLAN) は、同じ VLAN のすべてのメンバー間でのイーサネットトラフィックの分離を提供します。定義済みのポリシーによって明示的に許可されている場合を除き、個々のコンピュータモジュール間ですべてのトラフィックの経路をラックリーフノードの上を通過するように変更します。この機能により、HPE Synergy と Cisco ACI Intra-EPG (エンドポイントグループ) の分離、およびマイクロセグメンテーション機能が実現されます。

・ インターコネクトリソース利用率

HPE Synergy 用 HPE Virtual Connect SE 40Gb F8 モジュールの CPU およびメモリの監視、および傾向の可視化を有効にします。この機能を使用して、CPU 利用率が利用率しきい値のいずれかに違反した場合、ネットワーク管理者はイベント通知を通じてアラートを受信します。管理者は、メモリ利用率が高いときもアラート通知を受信します。

インターコネクトリソース利用率の機能は、温度、電力利用状況、全体的なモジュールのヘルスステータスなどの環境指標を監視します。管理者が利用率が低い期間のメンテナンス作業を計画できるようにメモリと CPU 利用率のスパイクを記録します。この機能は、すべての潜在的なシステム障害の早期段階での兆候も示します。

・ sFlow

業界標準のトラフィック監視とフロー分析をサポートしています。この機能を使用すると、ネットワーク管理者はフローサンプルとインターフェイスカウンターの両方を監視することができます。マルチベンダーの sFlow コレクターのサポートにより、管理者はネットワークフロー統計情報とともにネットワークの容量とその使用状況を監視および計画することができます。

・ Synergy 用 HPE Virtual Connect インターコネクトモジュールと Arista の統合

HPE OneView は論理的スイッチリソースの一部として、Arista Leaf ToR スイッチを監視し、これらをモデル化します。

スイッチモデル、ヘルス情報、LLDP 隣接データ、コネクタ情報、ポートあたりの統計情報などの物理スイッチとポートの属性を表示します。

HPE OneView は、HPE Synergy インターコネク트에接続された Arista ToR ポートに対応する VLAN を同時にプロビジョニングしながら、HPE Synergy インターコネクとコンピュータプロファイル接続を構成します。これにより、HPE Synergy 管理者は、HPE Synergy と Arista のケーブル接続および接続性を検出して検証し、接続エラーに関するアラートを受け取ります。これにより、基本的なトラブルシューティングと修復を行うことができます。

テンプレート/プロファイルの機能強化

・ サーバープロファイルテンプレートのアップデート

テンプレートから整合性のないサーバープロファイルを更新すると、サーバーの電源がオンの場合、自動更新をステージングすることができます。次回 HPE OneView 電源がオフになった場合、ユーザーは更新に関する通知を受け取り、更新を許可または延期することができます。

・ SD カードのブートオプションとワンタイムブート

- ハードディスクと、Gen9 および Gen10 サーバー用のサーバープロファイルの PXE UEFI ブートオプションに加えて、SD カードのブートオプションを利用できます。
- ワンタイムブートのサーバーオプションは、サーバーハードウェアで直接指定できます。オプションには、PXE UEFI、ハードディスク、CD、および USB が含まれます。

・ サーバープロファイルからの iLO の設定

管理者は、サーバープロファイルを介して、展開する iLO のディレクトリユーザー構成と同様に、iLO のローカルユーザー構成を定義できます。

・ FC/FCoE ブートボリュームの高可用性構成

- 接続あたり 2 つのブート WWPN のターゲットが、サポートされるアダプターに追加されます。
- プライマリおよびセカンダリのブートボリュームを追加して、3PAR Peer Persistence 構成をサポートすることができます。

ストレージ

・ Nimble iSCSI の統合

- HPE OneView に Nimble Storage アレイの接続とストレージ容量の可視性を追加します。
- サーバープロファイル、サーバープロファイルテンプレート、ボリュームテンプレート、またはスタンドアロンのボリュームを通じて、HPE OneView サーバーに Nimble ボリュームプロビジョニングを追加します。
- ブート、プライベートデータ、または共有データボリューム用にサーバーから Nimble ボリュームに、サーバープロファイルとサーバープロファイルテンプレートベースの iSCSI ストレージパス構成を追加します。

・ iLO 5 インベントリの機能強化

iLO から収集されたインベントリを HPE OneView コンソールで使用できるようになりました。インベントリに追加された新しい要素には、サーバーメモリと DIMM スロット、NIC と HBA のデバイスインベントリ、およびローカルストレージ構成情報が含まれます。

セキュリティ

・ 監査ログの転送

HPE OneView は監査ログをリモートログサーバーとセキュリティ情報、およびイベント管理 (SIEM) システムに転送できます。このようなシステムを使用すると、監査コンプライアンス、監視、ログ分析、および制御された保持ポリシーを集中管理できます。

RFC5424 および RFC5426 に記載されている標準の UDP ベースの syslog プロトコルは、転送プロトコルとして使用されます。このプロトコルは、rsyslog や syslog-ng などの syslog サーバーでサポートされます。

- ・ **一時的なアラートの削減**

管理者が重大なアラートに集中できるように、HPE OneView の通常のライフサイクル操作中に生成されるアラートの数を削減します。

ネットワークング

- ・ **VC-FC マッピングのアップリンク/ダウンリンク**

管理者は、トラフィックを通過するダウンリンクにどのアップリンクポートが使用されるかを表示することができます。サーバーにパフォーマンスの問題が発生している場合、管理者はエラー表示とその他のパフォーマンスの問題についてどのアップリンクをチェックするかを把握できます。

- ・ **VC-FC 構成とスループット使用率データの可用性**

管理者は、ポートあたりの帯域幅使用率およびスループットデータを表示し、ポーリング間隔とサンプルの最大数をカスタマイズすることができます。

- ・ **論理インターコネクト (LI) は論理インターコネクトグループ (LIG) と整合性がない**

論理インターコネクト (LI) が論理インターコネクトグループ (LIG) と整合性がない場合、管理者はリソースの変更を確認するためにアップデートを取得できます。必要に応じて、管理者はリソースの詳細をチェックすることができます。

- ・ **Cisco NX-OS トップオブラック (ToR) のサポートを追加**

HPE OneView は、基本的な構成と監視のニーズに合わせて新しいバージョンの Cisco NX-OS を提供します。Cisco NX-OS トップオブラック (ToR) の詳細については、HPE OneView のサポートマトリックスを参照してください。

ファームウェア

- ・ **Gen8 および Gen9 ドライバーインベントリのサポート**

管理者は、サーバーハードウェアのページで Gen8 および Gen9 サーバーハードウェアのドライバーインベントリのリストとファームウェアインベントリを表示することができます。このリストは、サポートされているオペレーティングシステムで利用できます。このリストをオペレーティングシステム上で実行するには Agentless Management System (AMS) が必要です。

- ・ **ファームウェアアップデート時に抑制されるアラート**

サーバーハードウェア用のソフトウェアおよびファームウェアアップデート中のアラートが抑制されます。これらのアラートは、ファームウェアアップデートのメカニズムのインストールフェーズ中も抑制されます。ファームウェアアップデート中に iLO およびその他のハードウェアコンポーネントをリセットする場合に、アラームが発生します。

- ・ HPE Synergy Gen10 および SPP 2019.03.20190401 に対するサポート。

アプライアンスのインストールおよびアップデート手順

インストールとアップデートの手順については、HPE Synergy ファームウェアとドライバー更新のためのベストプラクティス (www.hpe.com/info/synergy-docs) を参照してください。

アップデートイメージファイルは、www.hpe.com/downloads/synergy の HPE Synergy ソフトウェアリリースで入手できます。

アップデート後のアプライアンスのバックアップ

アプライアンスをアップデートした後、忘れずに新しいバックアップファイルを作成してダウンロードしてください。バックアップをリストアするには、プラットフォームタイプ、ハードウェアモデル、アプライアンスのファームウェアのメジャーおよびマイナー番号が一致している必要があります。アプライアンスのファームウェアバージョンの形式は次のとおりです。

majornumber.minornumber.revisionnumber-buildnumber

リビジョン番号とビルド番号は一致しなくても構いません。

HPE OneView 4.2 for HPE Synergy Composer と同一のハードウェアモデルで作成されたバックアップファイルのみリストアすることができます。

バックアップを実行する方法の詳細については、HPE OneView 4.2 ユーザーガイドを参照してください。

問題と推奨処置

ここでは、このリリースの問題と既知の制限事項について説明します。

イメージストリーマーアプライアンスを CIM スロットから削除すると、OS ボリュームの劣化アラートがプロファイルに表示される

問題

いずれかのイメージストリーマーアプライアンスが CIM スロットから削除されると、OS ボリュームのサーバープロファイルアラートで劣化として報告されます。

推奨処置

次のいずれかを実行します。

- ・ 手動でアラートをクリアします。
- ・ アラート画面の手順に従ってアラートを自動的にクリアして、問題を修正してください。

新たに追加され、順序変更された手順の順序が、手順の削除時に保持されない

問題

OS ビルドプランの UI で手順を変更すると、手順の順序に影響を与えます。

推奨処置

新しい手順を追加した後、または既存の手順を削除した後に、ビルドプランを保存して再編集してください。

ボリュームスペースが完全に使用された後で、ストレージインジケータが使用不可になる

問題

HPE イメージストリーマーのストレージ領域とアーティファクトストレージ消費インジケータバーが、ボリュームのストレージ領域が完全に消費されると、使用不可になります。

既存のサーバープロファイル内のサーバーハードウェアを交換しようとする、ネットワーク接続の構成に失敗する

問題

既存のサーバープロファイルが、あるサーバーから別のサーバーへのサーバーハードウェア接続の変更を反映するように変更された場合、ネットワーク接続の構成に失敗します。サーバープロファイルはエラー状態に移動します。HPE OneView はサーバープロファイルが再適用されている場合でもエラーを返しません。

推奨処置

1. 古いサーバーからサーバープロファイルの割り当てを解除します。
2. 新しいサーバーにサーバープロファイルを割り当てます。

匿名データが無効な場合、iSUT は FIPS と高セキュリティモードで iLO 認証情報を設定できない

問題

v2.3.6 以前の HPE Integrated Smart Update Tools (iSUT) が、HPE OneView 4.20 を使用する v 1.40 以降の HPE Integrated Lights Out (iLO) 5 と通信できません。ProLiant Gen 10 サーバーで構成された iLO 5 が FIPS または高セキュリティモードであり、iLO 5 の匿名データフラグが無効に設定されている場合、通信に失敗します。

通信を確立できないことによる影響：

- ・ iSUT v2.3.6 以前を使用し、iLO 5 v1.40 以降を含む SPP への iLO レポジトリベースのオンラインアップデート。
- ・ iSUT v2.3.6 以前を使用し、iLO 5 v1.40 以降を含む SPP へのオフラインアップデートの後のオンラインアップデート。

推奨処置

次のいずれかの手順を実行してください：

- ・ iLO 5 v1.40 (またはそれ以降) を含む SPP をアップデートする前に、iSUT を v2.4.0 以降にアップグレードします。
- ・ HPE iLO GUI から匿名データを有効にします (セキュリティ > アクセス設定)。
- ・ Microsoft Windows および Linux で、SPP を v2018.11.0 にアップデートするときに、iSUT v2.3.6 を削除して v2.4.0 を追加することで、カスタム SPP を作成します。

ハイパーバイザーおよびユーザー定義のサブネットを持たないハイパーバイザークラスタープロファイルを編集できない

問題

ハイパーバイザー管理ネットワークで、関連付けられているハイパーバイザーがなくサブネットが定義されていないハイパーバイザークラスタープロファイルをアップデートすることができません。

推奨処置

ハイパーバイザーの管理ネットワークのサブネットを構成し、その後ハイパーバイザークラスタープロファイルを編集してください。必要に応じて、ハイパーバイザー管理ネットワークのサブネットのアドレス範囲を構成してください。

HPE OneView オンラインヘルプページの[検索]アイコンを使用すると、エラーが返される

問題

HPE OneView オンラインヘルプで単語を検索するときに[検索]アイコンを使用すると、エラーが返されません。

推奨処置

検索フィールドで検索したい単語を入力した後で、**検索アイコン**の代わりに Enter をクリックしてください。

HPE OneView のオンラインファームウェアアップデートがインストール段階で停止する

問題

HPE OneView のファームウェアアップデートが、InstallPendingReboot 状態で停止します。

推奨処置

HPE OneView の iLO コンソールから手動でサーバーをコールドブートして、アップデートプロセスを完了してください。

注記: ウォームブートの代わりにコールドブートを実行してください。

サーバープロファイルの検証リターンエラー

問題

電源リクエストへの iLO 応答の断続的な遅延により、以下のサーバープロファイル検証エラーが返されます。

サーバーハードウェア用の電源状態を取得できません

推奨処置

リクエストを直ちに削除し、サーバープロファイルを再適用してください。

ローカライズされた論理インターコネクトグループアップリンクセットの作成ヘルプページで 404 エラーが返される

問題

論理インターコネクトグループアップリンクセットの作成に関する翻訳されたオンラインヘルプで「ページが見つかりません」というエラーが返されます。

推奨処置

[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) で最新のオンラインヘルプにアクセスし、完了しようとしているタスクまたは画面に関連するキーワードを使用して検索してください。

HPE OneView 4.2 と SPP v2019.04.0 に使用される SUT により、ファームウェアおよびドライバーのアップデートが正常に行われない

問題

SUT (Smart Update Tools) が HPE OneView バージョン 4.2 で使用されている場合に、SPP バージョン 2019.04.0 内でのファームウェアとドライバーのアップデートが正常に展開できません。また、HPE OneView はネットワーク障害のため SUT から通知を受け取りません。

推奨処置

1. 選択したサーバープロファイルでファームウェアバンドルベースラインを手動で管理に設定します。
2. プロファイル設定を手動で管理に変更した後に、以前の値に設定を変更します。

この手順により、HPE OneView の状態がリセットされます。

iLO の CNSA モードの制限事項

管理対象サーバーの iLO が Commercial National Security Algorithm (CNSA) モード、またはスイート B モードの場合、HPE OneView コンソールから iLO ユーザーインターフェイスまたはコンソールにアクセスすることはできません。

英語以外のディレクトリサーバーのグループ名が一部のブラウザで表示されない

問題

ディレクトリサーバー、Active Directory、または Open LDAP が、中国語や日本語など英語以外のグループ名で構成されている場合で、Microsoft Internet Explorer 11、Firefox 57 以降、または Chrome 64 以降のブラウザが使用されている場合は、中国語または日本語のグループ名を選択した後に、グループの追加操作を行っても構成済みのグループがリストに表示されません。

推奨処置

Microsoft Edge を使用します。

HPE OneView 4.2 に HPE OneView 4.0 のローカライズされたヘルプが表示される

問題

HPE OneView 4.0 の日本語版と中国語版のオンラインヘルプが、HPE OneView 4.2 の初回リリースに含まれます。

推奨処置

最新の HPE OneView 4.2 の日本語版と中国語版のオンラインヘルプドキュメントについては、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) を参照してください。[HPE OneView 4.2 の初回パッチ](#)には、最新の HPE OneView 4.2 の日本語版と中国語版のオンラインヘルプが含まれます。

オンラインヘルプで指定どおりにヘルプトピックが表示されない

問題

翻訳されたオンラインヘルプ（日本語または中国語 - 簡体字）を表示すると、ユーザーインターフェイスの一部のリンクに「404 Not Found」エラーが表示されます。

推奨処置

[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) で最新のオンラインヘルプにアクセスし、完了しようとしているタスクまたは画面に関連するキーワードを使用して検索してください。

iLO 5 の HPE OneView SNMP 構成に関する問題

iLO 5 が管理対象サーバーでリセットされたときに、HPE OneView の管理対象サーバーハードウェアが即時に更新された場合、SNMP の構成に一貫性がなく、iLO 5 からの SNMP トラップが HPE OneView で受信されません。

推奨処置

iLO 5 が応答を開始した後に約 1 分待ってから、HPE OneView でサーバーを再度更新してください。これにより、iLO の SNMP 設定がリストアされ、HPE OneView がサーバーの監視と管理を継続できるようになります。

HPE OneView の Web サーバー証明書をアップデートできない

問題

HPE OneView へのアップデートが、以下の場合に成功しないことがあります。

- ・ アプライアンスの Web サーバー証明書の有効期限が切れている。
- ・ アプライアンスの Web サーバー証明書が 24 時間以内に期限切れになる。
- ・ アプライアンスの Web サーバー証明書が古い証明書に戻される。
- ・ アプライアンスの Web サーバー証明書が新しい証明書として再生成される。

次のエラーメッセージが表示されます。

[エラー]アプライアンスの Web サーバー証明書の有効期限が切れているか、古い証明書に戻されています。アップグレードを続行できません。新しいアプライアンスの自己署名証明書を再生成するか、新しい CA 署名アプライアンス証明書を再インポートしてください。その後、アップデートを再度実行してください。

推奨処置

1. アプライアンスの証明書が有効であることを確認します。以下の項目は、無効な証明書を示しています。
 - ・ 証明書の有効期限が切れている場合、または証明書が 24 時間以内に期限切れになる場合。
 - ・ 証明書が SHA1 証明書の場合。
 - ・ 証明書で以前その証明書に対して構成された組織情報が失われている場合。アプライアンス証明書が期限切れになり、アップデートされた証明書をインストールする前にアプライアンスを再起動すると、一部の情報が失われる可能性があります。
 - ・ 以前は CA の署名済み証明書をインストールしていたものの、現在のアプライアンス証明書がインストール済みの証明書ではない場合。アプライアンス証明書が期限切れになり、アップデートされた証明書をインストールする前にアプライアンスを再起動すると、正しくない証明書が表示されることがあります。
このような場合は、アプライアンスの自己署名証明書を再生成するか、新しい CA 署名済み証明書をインポートしてください。
2. アプライアンス証明書が無効な場合は、新しい証明書を再生成し、新しいアプライアンスの自己署名証明書を再生成するか、新しい CA 署名アプライアンス証明書を再インポートしてください。
3. その後、アップデートを再度実行してください。

スキャンツールによって脆弱な SSH 暗号の問題が報告される

問題

Nessus などのセキュリティ脆弱性スキャンツールによって、HPE OneView の SSH サーバーが、攻撃者による暗号文からプレーンテキストメッセージへの復元が可能になる暗号ブロック連鎖 (CBC) 暗号化をサポートしていると報告されます。

推奨処置

現時点では、対処は不要です。

スキャンツールからの間違った報告です。この報告は、2008 年で検出された Secure Shell プロトコルの問題を説明する CVE-2008-5161 への参照です。ただし、この SSH プロトコルの脆弱性は HPE OneView に先行して、2009 年に修正されました。すべての HPE OneView のバージョンには、この問題に対して脆弱ではない SSH サーバーが用意されています。

CVE-2008-5161 の詳細については、<https://community.arubanetworks.com/t5/Wireless-Access/SSH-and-AES-CBC/td-p/248919> を参照してください。

スマート検索機能またはメールアラート転送のフィルター処理が正しく動作しない

スマート検索またはメールアラートフィルタリングの検索文字列に AND または OR が含まれる場合、HPE OneView は、2 つの異なるオブジェクトに対して暗黙的な AND を、2 つの類似するオブジェクトに対して OR を自動的に追加します。

例	構文	検索結果
例 1	名前またはアドレス： name:enclosure10	enclosure10 という名前のエンクロージャー。
例 2	NOT 操作： category:alerts status:critical state:active NOTalertTypeID:trap.cpqFca2AccelBatteryFailed	alertTypeID:trap.cpqFca2AccelBatteryFailed に適用されるメッセージを除く、クリティカルステータスのすべてのメッセージ

詳しくは、HPE OneView オンラインヘルプの「リソースの検索」の項を参照してください。

vCenter からの分散型仮想スイッチの名前の変更によりハイパーバイザークラスタープロファイルに不整合が発生する

問題

vCenter から既存の分散型仮想スイッチの名前を変更するときに、ハイパーバイザークラスタープロファイルで定義された名前で分散型仮想スイッチを追加しようとすると、操作が完了せずにポートグループ名の競合に関するエラーが表示されます。

推奨処置

1. クラスタープロファイルを編集し、その特定の分散型仮想スイッチの下ですべてのポートグループの名前を変更してください。
2. OK をクリックします。
3. ハイパーバイザープロファイルを一致させますをクリックします。
4. はい、アップデートしますをクリックします。

クラスタープロファイルを作成できない

問題

ネットワーク用の NIC タイプの OS 展開設定を構成すると、クラスターの作成がハイパーバイザークラスタープロファイルで完了できません。

原因

ハイパーバイザークラスタープロファイルでは、ネットワーク用の NIC タイプの OS 展開設定を構成することはできません。

推奨処置

OS 展開プランにネットワーク用の NIC タイプの OS 展開設定がある場合は、サーバープロファイルテンプレートで OS 展開プランと設定を構成します。

ダウンリンクサブポート障害

問題

接続を展開しているときに、HPE Virtual Connect SE 40Gb F8 モジュールを頻繁にリセットすると、ダウンリンクのサブポートに失敗し、アラートが表示されます。

推奨処置

論理インターコネクト (LI) またはインターコネクトモジュール (ICM) 構成を再適用します。

HPE OneView によって接続状態の変更が処理されない

問題

接続の展開時に、HPE Synergy 用 HPE Virtual Connect SE 40Gb F8 モジュールが頻繁にリセットされた場合、HPE OneView では接続状態の変更を処理できません。

推奨処置

- ・ 特定のダウンリンクポートを有効または無効にしてアラートをクリアしてください。
- ・ 接続が展開される前のインターコネクトを頻繁にリセットしないでください。

異なる展開ネットワークで別の論理エンクロージャーにサーバープロファイルを移動できない

問題

OS 展開設定で構成されたサーバープロファイルを別の論理エンクロージャーおよび展開ネットワークに移行すると、展開の接続が、新しく選択されたエンクロージャーグループで構成されたネットワークによって更新されず、プロファイルアップデートで次のエラーが表示されます。

プロファイルをアップデートできません : プロファイルが OS 展開設定で構成されている場合は、IP アドレスソースは "SubnetPool" にのみ設定できます。

推奨処置

エンクロージャーグループを変更した後のサーバープロファイルのアップデート操作中に、以下の手順を実行してください。

1. 展開プランの割り当てを解除します。
2. 展開接続を削除します。
3. 展開プランの再割り当てを行います。

ハイパーバイザークラスタープロファイルの制限事項

IP プールからのネットワークが、ハイパーバイザークラスタープロファイルの DHCP IP 割り当て用の特殊用途のネットワークとともに選択および構成された場合、DHCP 設定が無視され、IP プールによって、選択したネットワークに IP が割り当てられます。

ファームウェアバンドルに fwpkg ファイルをアップロードできない

問題

カスタム SPP を作成するために HPE OneView ファームウェアバンドルに fwpkg ファイルをアップロードしようとする、HPE OneView によりホットフィックスとして fwpkg ファイルのアップロードがサポートされないため、アップロードに失敗します。

推奨処置

.fwpkg 修正プログラムを適用するには、以下のオプションのいずれかを使用してカスタム SPP を作成します。

- ・ オプション 1 : SPP カスタムダウンロードポータルを使用して、カスタム SPP を作成する。
最新の SPP をダウンロードするには、<https://spp.hpe.com/custom> を参照してください。
- ・ オプション 2 : SUM (Smart Update Manager) を使用してカスタム ISO SPP を作成する。

詳しくは、オンラインヘルプを参照してください。

ESXi FCoE Boot from SAN

問題

ESXi 6.0 レガシードライバーを使用して Boot from SAN を実行するときに、ブート対象のサーバーを介した VLAN が削除、復元、または交換された場合、ESXi サーバーにより SAN へのアクセスが削除されます。

推奨処置

ESXi サーバーの電源をオンにしてブートするときにアップリンクセットに VLAN を復元して、SAN へのアクセスを復元してください。

サーバープロファイルテンプレート (SPT) の[編集]ダイアログボックスが応答しない

問題

サーバープロファイルテンプレート (SPT) の編集ダイアログボックスが応答しません。

推奨処置

ブラウザのセッションを更新します。

スコープ設定されたユーザーパーミッションを追加しても一貫して機能しない

問題

ユーザーの役割が特定のスコープに更新されると、エラーが発生します。

推奨処置

スコープにユーザーを追加するとき、HPE OneView アプライアンスでエラーが発生した場合は、以下を実行して操作を再試行します。

1. まだログインしていない場合は、HPE OneView アプライアンスにログインします。
2. ユーザーとグループをクリックします。
3. 変更するユーザーの役割を選択します。
4. アクションメニューから、**編集**を選択します。
5. パーミッションセクションで、スコープリストから適切なスコープを追加します。
6. パーミッションを追加をクリックします。

ファームウェアアップグレードが未完了であるように見える

問題

LE または LI ファームウェアをアップグレードすると、アップグレードが完了する前にインターコネクトページに表示されるアクティビティインジケータが停止します。

推奨処置

対応する必要はありません。ただし、アップグレード操作は正常に完了します。

期限切れの証明書为解决するための指示の不一致

問題

アプライアンスの Web サーバー証明書の有効期限が切れると、HPE OneView で以下のアラートが表示されます。

アプライアンスの Web サーバー証明書の有効期限が切れています

推奨処置

ユーザーは、アプライアンスの Web サーバー証明書を再インポートおよび構成できます。アプライアンスの Web サーバー証明書を構成するには、以下の手順を実行します。

1. HPE OneView アプライアンスにログインします。
2. **OS 展開サーバー**をクリックします。
3. **イメージストリーマー UI** に対する**イメージストリーマーの IP アドレス**をクリックします。
ブラウザの新しいタブで**イメージストリーマーアプライアンスの UI**が開きます。
4. **展開アプライアンス**をクリックします。
5. **アクション**をクリックします。
6. CA 署名証明書を構成するには、**自己署名証明書の作成**を選択するか、**アプライアンス証明書署名リクエスト**を作成するオプションを選択します。

REST API のドキュメントにサポートされるデバイスに関する情報が記載されていない

問題

REST API のドキュメントにサポートされるデバイスに関する情報が記載されていません。

推奨処置

対応する必要はありません。サポートされるデバイスの詳細については、HPE OneView のサポートマトリックスを参照してください。

子タスクの詳細に関する不正確な言語表示の問題

問題

ブラウザロケールが日本語または簡体字中国語ロケールに設定されている場合、アクティビティページで子タスクがタスクの詳細を英語で表示します。

推奨処置

アプライアンスロケールとブラウザロケールを同じ値に設定して、一貫したローカライズされた子タスクの詳細を表示します。

インターコネクタアップリンクポートが無効になると、サーバープロファイルで Null が表示される

問題

インターコネクタアップリンクポートが無効になると、サーバープロファイルで Null エラーメッセージが表示されます。

推奨処置

インターコネクタアップリンクポートを再度有効にしてください。

ToR スイッチが NPV モードで構成されている場合、POST 時にレガシー BIOS ブートモードのポートでファブリックログインリクエストが失敗する

問題

次の場合に、HPE Synergy 3820C 10/20Gb コンバージドネットワークアダプターで、ファブリックログインリクエスト（FLOGI）が、イニシエーターのいずれかのポートで正常に行われません。

- ・ ホストは、レガシー BIOS ブートモードである。
- ・ トップオブラック（ToR）スイッチは、N-Port Virtualization（NPV）モードで構成されている。
- ・ ファブリックの両側が同じ ToR スイッチに接続されている。

推奨処置

異なる ToR スイッチには、ファブリックの片側からアップリンクを接続してください。

ToR スイッチが送信モードで構成されている場合、HPE Synergy 4820C 10/20/25Gb コンバージドネットワークアダプターからの FCoE 接続でファブリックログインリクエストに失敗する

問題

トップオブラック（ToR）スイッチが送信モードで構成されている場合、HPE Synergy 4820C 10/20/25Gb コンバージドネットワークアダプターからの Fibre Channel over Ethernet（FCoE）接続でファブリックログインリクエストに失敗します。その結果、ターゲット上でプロビジョニングされている論理ユニット番号（LUN）が、ホスト上で表示されません。

推奨処置

対応する必要はありません。

HPE Synergy 40Gb F8 スイッチモジュールでは、Fibre Channel Forwarder (FCF) と N-Port Virtualization (NPV) の両方のモードがサポートされます。ただし、モジュールでは送信モードがサポートされません。

サーバープロファイルに対して誤った警告アラートが表示される

問題

サーバープロファイルで次のアラートが表示されます。

All storage paths have a critical health status (すべてのストレージパスはクリティカルなヘルスステータスです)

サーバープロファイルでは、次の警告が表示されます。

Configuration for storage paths using initiator wasn't found on storage system (イニシエーターを使用するストレージパスの構成がストレージシステムで見つかりませんでした)

推奨処置

サーバープロファイルを再適用してください。すべてのパスが、それぞれのイニシエーター（接続ポート）に正しく設定されます。

ユーザーがローカルストレージで間違ったコントローラーを選択する

問題

ローカルストレージを構成するときに、ユーザーが間違ったコントローラーを選択します。

推奨処置

サポートされるコントローラーの詳細については、HPE OneView（HPE Synergy 用）サポートマトリックスを参照してください。

サーバープロファイルを作成できない

問題

同じブラウザーセッションの共有ボリュームアタッチメントを使用してプロファイルテンプレートの関連付けがないプロファイルを作成すると、エラーが発生します。

推奨処置

1. ブラウザーを更新します。
2. 共有ボリュームアタッチメントをプロファイルに追加します。

異なるインターコネクトモジュールにケーブルで直接接続された 3PAR Persistent Ports ポートペアがサポートされない

アプライアンスは、3PAR StoreServ アレイのポートのペアが Persistent Ports のフェールオーバー用に構成され、エンクロージャ上の 2 つの異なるインターコネクトモジュールに直接接続するようにケーブル接続されているストレージ構成をサポートしていません。

推奨処置

3PAR StoreServ アレイの Persistent Port 機能（アレイのすべてのポートで）を無効にするか、直接接続ケーブルを変更して、パートナーとなっているポートが同じインターコネクトモジュールに確実に接続されるようにします。

HCP（ハイパーバイザークラスタープロファイル）をインポートすると、無効な OS 展開プランを設定することができる

問題

HCP をインポートすると、OS 展開設定が適切なサーバープロファイルテンプレートに関連付けられているエンクロージャーグループで構成されていない場合でも、無効な OS 展開プランを設定することができます。インポートが完了すると、これにより HCP で不整合が報告される結果となります。HCP においてこれらの不整合の修正に成功していません。

推奨処置

HCP をインポートするときに、展開プランを HCP に適用できない場合、有効な展開プランを指定するか、展開プランを'None'として指定してください。

ファイル内のデータの位置ずれ

問題

ダウンロードした MAC アドレステーブルの.csv ファイルのデータ（アドレス列およびタイプ列）が正しく位置調整されません。

推奨処置

MAC アドレステーブルの.csv ファイルをダウンロードし、ヘッダーフィールド間（アドレスおよびタイプ）に不足しているデリミター「,」を追加してください。

HPE OneView 4.2 (HPE Synergy 用) に関する注意

サポートされる iSCSI ブート構成

次のパラメーターがサポートされています。

- ・ IPv4
- ・ 静的 IP アドレスと DHCP 割当て済み IP アドレス
- ・ SW iSCSI (ソフトウェアイニシエーター) および HW-iSCSI (iSCSI オフロード、ハードウェア支援イニシエーター)

ファイバーチャネルの直接接続

HPE OneView 4.2 (HPE Synergy 用) では、ファイバーチャネルのファブリック接続および FCoE (Fibre Channel over Ethernet) のネットワーク接続をサポートします。HPE 3PAR ストレージ (Flat SAN) との直接接続は、HPE OneView 4.1 以降でサポートされます。

システムボードの交換

サーバーがメンテナンスのために取り外された場合、ネットワークセキュリティの検証が完了しない場合は、HPE OneView (HPE Synergy 用) の電源がオンになりません。新しいサーバーが取り付けられると、HPE Synergy は同じサーバーと構成が使用されているかどうかをチェックします。元のサーバーの UUID が新しく取り付けられたサーバーの UUID と一致する場合、自動的にサーバーの電源がオンになります。ただし、元のサーバーの UUID が新しく取り付けられたサーバーの UUID と一致しない場合、サーバープロファイルには新しいサーバーが認識されないことを示すエラーが表示されます。同じハードウェアタイプの同じサーバーが取り付けられているが、HPE Synergy によって認識されていない場合は、再度適用と取り付けを行う必要があります。または、新しいサーバーが元のサーバーと一致しない場合、サーバープロファイルを削除し、一致する正しいサーバーを取り付ける必要があります。

システムボードを交換する場合、UUID を UEFI システムユーティリティを通じて手動で再プログラミングし、サーバーを再起動して、サーバープロファイルの割り当てを解除する必要があります。これにより、サーバーの電源がオンになり、新しいサーバーを受け入れるように UUID を再プログラミングできるようになります。新しいサーバーで POST サイクルが完了すると、サーバープロファイルは新しく取り付けられたサーバーに再び割り当てられます。

不要なアラートの削減

アラート基準 (設定 > 通知 > アラートメールフィルターを追加) のデフォルトの選択項目は、すべてのアラートからすべてのクリティカルまたは警告アラートに変更されます。

すべてのアラートの通知を受信するには、選択されているアラート基準がすべてのアラートであることを確認してください。

ドキュメントの補足

次の情報は公開後に利用可能となったため、HPE OneView 4.2 のドキュメントでは表示されません。

REST API スクリプティングヘルプを使用できなくなる

2019 年 2 月以降、REST API スクリプティングヘルプは使用できなくなります。

REST API の詳細については、HPE OneView API リファレンスを参照してください。

HPE OneView API リファレンス

HPE OneView のサポートされている最小 API バージョンは、将来のリリースで変更される可能性があります。Hewlett Packard Enterprise は、新しいバージョンの HPE OneView にアップグレードする際の互換性の問題を回避するため、最新の API バージョンに移行することをお勧めします。

API バージョンのサポートを削除

サポート対象外となる API バージョンは、以下のドキュメントに記載されています。

- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) サポートマトリックス
- ・ HPE OneView API リファレンス

HPE OneView Remote Technician

HPE OneView Remote Technician による問題の解決の迅速化。HPE OneView Remote Technician を使用すると、問題のトラブルシューティングおよび解決のサポートが迅速かつ容易になります。招待により、認証された HPE サポート技術者が、問題のトラブルシューティングと診断に安全な TLS 接続を通じて HPE OneView アプライアンスにアクセスします。

- ・ FTP サイトを必要としないログの直接ダウンロードなど、信頼された HPE サポート技術者が問題を診断する際に現場にいる必要がありません。
- ・ HPE OneView Remote Technician は、追加のアプリケーションなしで HPE OneView 4.1 以降に組み込まれます。
- ・ HPE OneView Remote Technician にアクセスするには、**HPE OneView の設定ページ内にある診断メニュー**を開きます。
- ・ HPE OneView Remote Support は必要ありません。

HPE Synergy のドキュメントおよびトラブルシューティングの資料

HPE Synergy のドキュメント

Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) はタスクベースのレポジトリです。インストール手順、ユーザーガイド、メンテナンスとサービスガイド、ベストプラクティス、およびその他のリソースへのリンクが含まれています。この Web サイトを使用して、次のような最新のドキュメントを入手してください。

- ・ HPE Synergy テクノロジーについての学習
- ・ HPE Synergy のインストールおよびケーブル接続
- ・ HPE Synergy コンポーネントのアップデート
- ・ HPE Synergy の使用および管理
- ・ HPE Synergy のトラブルシューティング

HPE Synergy 構成および互換性ガイド

HPE Synergy 構成および互換性ガイドは、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE Synergy 管理とファブリックアーキテクチャの概要、詳細なハードウェアコンポーネントの識別および構成、およびケーブルの接続例が示されています。

HPE Synergy フレームリンクモジュールユーザーガイド

HPE Synergy フレームリンクモジュールユーザーガイドは、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。本ガイドでは、フレームリンクモジュールの管理、構成、およびセキュリティについて説明します。

HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド

HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイドは、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。リソース機能、プランニングタスク、クイックスタートタスクの構成、グラフィカルユーザーインターフェイスのナビゲーションツール、および HPE OneView のサポートと参照情報が示されています。

HPE OneView Global Dashboard

HPE OneView Global Dashboard は、HPE OneView によって複数のプラットフォームとデータセンターサイト間で管理される、ヘルス、アラート処理、およびキーリソースの統合ビューを提供します。HPE OneView Global Dashboard ユーザーガイドは、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE OneView Global Dashboard のインストール、構成、ナビゲーション、およびトラブルシューティングについて説明します。

HPE Synergy イメージストリーマーユーザーガイド

HPE Synergy イメージストリーマーユーザーガイドは、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。このユーザーガイドでは、イメージストリーマーを使用した OS 展開プロセス、イメージストリーマーの機能、およびイメージストリーマーアー

ティファクトの目的とライフサイクルについて説明します。また、認証、権限、およびイメージストリーマーのトラブルシューティングに関する情報も含まれます。

HPE Synergy イメージストリーマー GitHub

HPE Synergy イメージストリーマー GitHub レポジトリ (<http://github.com/HewlettPackard>) には、サンプルアーティファクトと、サンプルアーティファクトの使用法に関するドキュメントが含まれます。また、イメージストリーマーを使用して実行できる展開手順について説明するテクニカルホワイトペーパーも含まれます。

HPE Synergy Software Overview Guide

HPE Synergy Software Overview Guide は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE Synergy をサポートするさまざまなソフトウェアおよび構成ユーティリティの概要と詳細な参考資料について説明します。このガイドは、タスクベースであり、かつ以下について利用可能な、サポートされるすべてのソフトウェアおよび構成ユーティリティに関するドキュメントとリソースについて説明しています。

- ・ HPE Synergy のセットアップと構成
- ・ OS の展開
- ・ ファームウェアのアップデート
- ・ トラブルシューティング
- ・ リモートサポート

HPE Synergy ファームウェアとドライバーアップデートのためのベストプラクティス

HPE Synergy ファームウェアとドライバーアップデートのためのベストプラクティスは、Hewlett Packard Enterprise Information Library (www.hpe.com/info/synergy-docs) から入手できます。ファームウェアのアップデート方法、および HPE OneView が提供する HPE Synergy コンポーザーを介してファームウェアおよびドライバーをアップデートするための推奨のベストプラクティスに関する情報が記載されています。

HPE OneView (HPE Synergy 用) サポートマトリックス

HPE OneView (HPE Synergy 用) サポートマトリックスは、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE OneView のソフトウェアおよびファームウェアの最新の要件、サポートされるハードウェア、および構成の上限を維持します。

HPE Synergy イメージストリーマーサポートマトリックス

HPE Synergy イメージストリーマーサポートマトリックスは、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE Synergy イメージストリーマーのソフトウェアおよびファームウェアの最新の要件、サポートされるハードウェア、および構成の上限を維持します。

HPE Synergy ファームウェア比較ツール

HPE Synergy ファームウェア比較ツールは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト (<http://www.hpe.com/info/synergy-fw-comparison-tool>) にあります。HPE Synergy ソフトウェアリリースは、管理ソフトウェアの組み合わせと HPE Synergy カスタム SPP で構成されます。このツールは、管理ソフトウェアの組み合わせの一覧を提供し、選択した管理ソフトウェアの組み合わせでサポートされる HPE Synergy SPP を比較することができます。

HPE Synergy アップグレードパス

HPE Synergy アップグレードパスは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトにある表 (<http://www.hpe.com/info/synergy-fw-upgrade-table>) です。この表には、HPE Synergy コンポーザーと HPE Synergy イメージストリーマーのアップグレードパスおよび管理ソフトウェアの組み合わせに関する情報が示されます。

HPE Synergy 用語集

Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) 内の HPE Synergy 用語集では、HPE Synergy に関連する一般的な用語を定義します。

HPE Synergy のトラブルシューティング資料

HPE Synergy トラブルシューティング資料は、HPE OneView 内および Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。

HPE OneView でのトラブルシューティング

HPE OneView グラフィカルユーザーインターフェイスには、HPE OneView 内でトラブルシューティングを行うためのアラート通知およびオプションが含まれています。UI は、リソースのステータスを示す色の付いたアイコンや、メッセージに示される潜在的な問題の解決策など、HPE Synergy コンポーネントの複数のビューを提供します。

エンクロージャービューとマップビューを使用して、検出されたすべての HPE Synergy ハードウェアのステータスをすばやく確認できます。

HPE Synergy トラブルシューティングガイド

HPE Synergy トラブルシューティングガイドは、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE Synergy ハードウェアおよびソフトウェアコンポーネントの両方に対し、一般的な問題の解決のための情報、障害の分離と識別のための手順、問題の解決、および保守を提供します。

HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy エラーメッセージガイド

HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy エラーメッセージガイドは、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE Synergy ハードウェアおよびソフトウェアコンポーネントの両方で受け取った特定のエラーメッセージに関連する、一般的な問題を解決するための情報を提供します。

HPE OneView ヘルプと HPE OneView API リファレンス

HPE OneView ヘルプおよび HPE OneView API リファレンスは、HPE OneView のユーザーインターフェイスで利用できる、アクセスしやすい組み込み型のオンラインヘルプです。これらのヘルプファイルには、HPE Synergy 内の一般的な問題、および問題のトラブルシューティング手順と例への「詳細情報」リンクが含まれています。

このヘルプファイルは、Hewlett Packard Enterprise Information Library (www.hpe.com/info/synergy-docs) から入手できます。

HPE Synergy QuickSpecs

HPE Synergy には、システムの仕様のほか、個々の製品およびコンポーネントの仕様があります。仕様の完全な情報については、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト (<http://www.hpe.com/info/qs>) から入手できる HPE Synergy および個々の HPE Synergy 製品の QuickSpecs を参照してください。

HPE Synergy ドキュメントの概要（ドキュメントマップ）

<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>

プランニング

- ・ HPE Synergy 12000 Frame Site Planning Guide
- ・ HPE Synergy 構成および互換性ガイド
- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) サポートマトリックス
- ・ HPE Synergy イメージストリーマーサポートマトリックス
- ・ Setup Overview for HPE Synergy
- ・ HPE Synergy Software Overview Guide

ハードウェアの取り付け

- ・ HPE Synergy はじめに (フレームに付属)
- ・ HPE Synergy 12000 フレームセットアップインストールガイド
- ・ HPE ラックレールインストール手順 HPE Synergy 12000 フレーム用 (フレームに付属)
- ・ HPE Synergy 12000 Frame Rack Template (フレームに付属)
- ・ フードラベル
- ・ ユーザーガイド類
- ・ HPE Synergy Cabling Interactive Guide
- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) ヘルプーハードウェアセットアップ

管理および監視の構成

- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) ヘルプ
- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド
- ・ HPE OneView API Reference for HPE Synergy
- ・ ユーザーガイド類
- ・ HPE Synergy ファームウェア比較ツール
- ・ HPE Synergy アップグレードパス (Web サイト)

管理

- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド
- ・ HPE Synergy イメージストリーマーヘルプ
- ・ HPE Synergy イメージストリーマーユーザーガイド
- ・ HPE Synergy イメージストリーマー API リファレンス
- ・ HPE Synergy イメージストリーマー展開ワークフロー
- ・ HPE Synergy フレームリンクモジュールユーザーガイド

監視

- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド
- ・ HPE OneView Global Dashboard ユーザーガイド

メンテナンス

- ・ Product maintenance and service guides
- ・ HPE Synergy ファームウェアとドライバーアップデートのためのベストプラクティス
- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) ヘルプ
- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド
- ・ HPE Synergy Appliances Maintenance and Service Guide for HPE Synergy Composer and HPE Synergy Image Streamer

トラブルシューティング

- ・ HPE OneView アラートの詳細
- ・ HPE Synergy トラブルシューティングガイド
- ・ HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy エラーメッセージガイド
- ・ Integrated Management Log Messages and Troubleshooting Guide for HPE ProLiant Gen10 and HPE Synergy
- ・ HPE OneView API Reference for HPE Synergy
- ・ HPE Synergy イメージストリーマー API リファレンス

Web サイト

Web サイト	リンク
Hewlett Packard Enterprise Information Library	http://www.hpe.com/info/enterprise/docs
Hewlett Packard Enterprise サポートセンター	http://www.hpe.com/support/hpesc
Hewlett Packard Enterprise Worldwide の連絡先	http://www.hpe.com/assistance
HPE OneView のドキュメント	http://www.hpe.com/info/oneview/docs
サブスクリプションサービス/サポートのアラート	http://www.hpe.com/support/e-updates-ja
Customer Self Repair	http://www.hpe.com/support/selfrepair
HPE OneView FAQ ドキュメントのリモートサポート	http://h20564.www2.hpe.com/portal/site/hpsc/public/kb/docDisplay/?docId=c05245290
Single Point of Connectivity Knowledge (SPOCK) ストレージ互換性マトリックス	http://www.hpe.com/storage/spock
HPE 3PAR StoreServ ストレージ	http://www.hpe.com/info/storage
HPE Nimble Storage	https://www.hpe.com/us/en/storage/nimble
HPE Integrated Lights-Out	http://www.hpe.com/jp/servers/ilo
ストレージのホワイトペーパーおよび分析レポート	http://www.hpe.com/storage/whitepapers

サポートと他のリソース

Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ・ ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトにアクセスします。

<http://www.hpe.com/info/assistance>

- ・ ドキュメントとサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトにアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

ご用意いただく情報

- ・ テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）
- ・ 製品名、モデルまたはバージョン、シリアル番号
- ・ オペレーティングシステム名およびバージョン
- ・ ファームウェアバージョン
- ・ エラーメッセージ
- ・ 製品固有のレポートおよびログ
- ・ アドオン製品またはコンポーネント
- ・ 他社製品またはコンポーネント

アップデートへのアクセス

- ・ 一部のソフトウェア製品では、その製品のインターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムが提供されます。ご使用の製品のドキュメントで、ソフトウェアの推奨されるソフトウェアアップデート方法を確認してください。
- ・ 製品のアップデートをダウンロードするには、以下のいずれかにアクセスします。

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター：ソフトウェアのダウンロード

<http://www.hpe.com/support/downloads>

Software Depot

<http://www.hpe.com/support/softwaredepot>

- ・ eNewsletters およびアラートをサブスクライブするには、以下にアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/e-updates-ja>

- ・ お客様の資格を表示したりアップデートしたり、契約や保証をお客様のプロファイルにリンクしたりするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **More Information on Access to Support Materials** ページにアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/AccessToSupportMaterials>

- ❗ **重要:** 一部のアップデートにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアクセスするときに製品資格が必要になる場合があります。関連する資格を使って HPE パスポートをセットアップしておく必要があります。

カスタマーセルフリペア (CSR)

Hewlett Packard Enterprise カスタマーセルフリペア (CSR) プログラムでは、ご使用の製品をお客様ご自身で修理することができます。CSR 部品を交換する必要がある場合、お客様のご都合のよいときに交換できるよう直接配送されます。一部の部品は CSR の対象になりません。Hewlett Packard Enterprise もしくはその正規保守代理店が、CSR によって修理可能かどうかを判断します。

リモートサポート (HPE 通報サービス)

リモートサポートは、保証またはサポート契約の一部としてサポートデバイスでご利用いただけます。リモートサポートは、インテリジェントなイベント診断を提供し、ハードウェアイベントを Hewlett Packard Enterprise に安全な方法で自動通知します。これにより、ご使用の製品のサービスレベルに基づいて、迅速かつ正確な解決が行われます。ご使用のデバイスをリモートサポートに登録することを強くおすすめします。

ご使用の製品にリモートサポートの追加詳細情報が含まれる場合は、検索を使用してその情報を見つけてください。

リモートサポートおよびプロアクティブケア情報

HPE 通報サービス

<http://www.hpe.com/jp/hpalert>

HPE プロアクティブケアサービス

<http://www.hpe.com/services/proactivecare-ja>

HPE プロアクティブケアサービス : サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecaresupportedproducts>

HPE プロアクティブケアアドバンスドサービス : サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecareadvancedsupportedproducts>

保証情報

ご使用の製品の保証に関する情報を表示するには、以下のリンクを参照してください。

HPE ProLiant と IA-32 サーバーおよびオプション

<http://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties>

HPE Enterprise および Cloudline サーバー

<http://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties>

HPE ストレージ製品

<http://www.hpe.com/support/Storage-Warranties>

HPE ネットワーク製品

<http://www.hpe.com/support/Networking-Warranties>

規定に関する情報

安全、環境、および規定に関する情報については、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照してください。

<http://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

規定に関する追加情報

Hewlett Packard Enterprise は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。この製品の含有化学物質情報レポートは、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/reach>

RoHS、REACH を含む Hewlett Packard Enterprise 製品の環境と安全に関する情報と準拠のデータについては、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/ecodata>

社内プログラム、製品のリサイクル、エネルギー効率などの Hewlett Packard Enterprise の環境に関する情報については、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/environment>

ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 (docsfeedback@hpe.com) へお寄せください。この電子メールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。